

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

【長野県東御市】

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について			
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由		
1	東御市総合戦略策定業務	基礎交付	9,818,543	指標①											
2	IJU定住推進事業	基礎交付	5,145,037	指標①	移住相談件数	30	件	H28.3	30	地方創生に相当程度効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	市内全域を対象とした空き家実態調査は大変有効であり、今後その情報を精査し、空き家物件の充実を図り、移住定住者の増加に繋げてもらいたい。	事業の継続	移住相談は、行政以外の当市に移住した定住アドバイザーを加えた事により一定の効果があつた。H27年に実施した市内全域における空き家実態調査により、更なる空き家バンクの充実を図る。	
				指標②	空き家物件の登録伸び率	前年比15%増	%	H28.3	27						
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
3	子育て応援ポータルサイト開設事業	基礎交付	2,386,629	指標①	子育てに関する悩み事の解決件数	20	件	H28.3	24	地方創生に相当程度効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	子育て応援ポータルサイトは、幅広い子育て世代向けの情報や写真・イラスト等も多くとても見やすいものであるため、今後も利用者の声を聞いて更なる改良を希望する。	事業の継続	行政からの一方的な情報発信だけでなく、市民との協働運営を検討する。	
				指標②											
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
4	東御市商工業魅力アップ補助金事業	基礎交付	3,080,000	指標①	スペース活用件数	10	件	H28.3	10件	地方創生に相当程度効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	商店街の空き店舗を活用し、コワーキングスペースを整備したことは評価できるが、創業希望者等の利用者への支援が重要である。	事業の継続	コワーキングスペースを利用するため会員も多く、新規雇用者の実績もあつたことから、28年度以降も推進型交付金を活用しての運営を継続する	
				指標②	新規雇用者数	10	人	H28.3	5人						
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
5	観光・産業シェアスペース設置運営事業	基礎交付	1,260,000	指標①	年間来訪者数	500	人	H28.3	2,002	地方創生に効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	商工会館に観光情報や物産品等を展示するスペースを整備したが、来館者に対し観光・産業情報を発信する有効的な手段を検討すべきである。	事業の中止	地域産業の紹介により「しごとの創生」面では効果があつたものの、観光誘客効果は薄いため、本年度以降は商工業振興策として単独事業に位置づける。	
				指標②											
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
6	観光ガイド部会育成事業	基礎交付	300,000	指標①	観光ガイド養成者数	10	人	H28.3	30	地方創生に非常に効果的であつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	観光ガイドの養成は10人の目標に対し、実績が3倍の30人であつた点は大変評価できる。今後も相互学習会や研修を通じスキルアップを図っていただきたい。	追加等更に発展させる	来訪者との交流創出に効果があつたことから、本年度以降は単なる観光資源案内に止めず、地域の食や文化などの地域コンシェルジュ機能を高めていく。	
				指標②											
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
				指標①	指標②	指標③	指標④	指標⑤						
7	農山村交流促進事業	基礎交付	11,616,791	指標①	交流人口(イベント参加者数)	200	人	H28.3	530	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	市内ワインマップ及び新規就農者向けリーフレットの作成やワイン展の開催は、交流人口の増加に大変有効である。今後はワイン特区の構成市町村と連携を図りワインツーリズムコースの開発等に取り組んでほしい。	事業内容の見直し(改善)	市内産ワインを活用した首都圏イベントは、特に好評であり、農業体験希望者や観光的な誘客にも手ごたえがあった。今後も機会を設けて開催したい。
				指標②	長期滞在農業研修生受入れ数	5	人	H28.3	1					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
8	クラフトビール振興事業	基礎交付	5,170,000	指標①	ビール麦作付試験圃場集積面積	2	ha	H28.3	1	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	ビール麦作付試験圃場集積面積の実績は半分だったが、寒冷地用ビール麦の試験栽培に成果があったことは評価する。	事業の継続	寒冷地向けに国の研究機関で育種されたビール麦を市内で試験栽培した結果、一定の成果が得られた。28年度では、作付地を拡大して取組みたい。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
9	臨時災害放送局設置整備事業	タイプII	10,000,000	指標①	防災ラジオ放送カバー率	75	%	H28.3	73	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	災害時における防災ラジオの難聴地域解消について大変評価できる。	事業の継続	防災ラジオのカバー率は目標達成に至らなかったが、総合戦略で掲げているインターネット配信等の啓発に努め、カバー率の向上に繋げる。防災訓練参加者数は、天候不良により低迷したが、更なる参加促進を図り、総合戦略の目標達成に向け取組みたい。
				指標②	災害時の難聴地域解消(現在7地区)	7	地区	H28.3	7					
				指標③	市防災訓練参加者数	5,500	人	H28.3	4,753					
				指標④										
				指標⑤										